

令和4年度 事業報告

高齢化が進行し、厳しい経済情勢のなか、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、会員が長年培った知識、経験、技能を生かして働くことにより、高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、社会参加による「生涯現役社会」の実現と、活力ある高齢社会、地域づくりに貢献してまいりました。

以下、令和4年度事業実績について報告します。

1 会員の拡大

(1) 会員の状況

令和5年3月末の会員数：男性113名、女性89名、合計202名。平均年齢76.2歳、粗入会率4.8パーセント、最高年齢は男性の93歳、女性86歳でありました。

(2) 調査研究

新しい事業を発掘し高齢者の就業率の向上を図るため、役職員による先進地視察研修を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施できませんでした。

(3) 普及啓発への取り組み

入会促進活動として、町広報誌による入会案内と年1回発行の「シルバーとよやま」を9月に全戸配布して、入会促進をしました。女性委員会が年6回開催されました。みそづくり等女性会員拡大に向けた教室や座談会を開催し、小牧市シルバー人材センターの緑の里を見学し、花壇用の花を購入しました。また、入会を希望する60歳以上の方を対象にした入会説明会を随時開催しました。

広報活動としては、ホームページ・フェイスブックの定期的更新と会員向け「月刊しるばーだより」を毎月発行しました。

2 事業実績

(1) 請負・委任等事業

受注件数：460件（公共事業10%、一般企業等15%、個人・家庭74%、独自事業1%）、会員就業延人員：26,623人日、

契約金額115,367,026円。前年度対比で3.2%の増額（公共事業52.4%、一般企業等39.3%、個人・家庭7.5%、独自事業0.8%）、就業実人員は、179人で就業率:88.6%、となりました。

（2）派遣事業

平成24年度から、より多様な働き方に対応した雇用・就業機会を確保するために実施しております。

6社12件分の受注件数となり、就業延人員は1,049人日、契約金額は4,557,360円でした。

（3）指定管理事業

会員の就業機会を確保するため、町内に3か所ある豊山町学習等供用施設を管理運営しており、施設の利用受付・清掃・保守業務等に従事しています。新型コロナウイルス感染拡大防止対策の緩和により施設利用料収入が微増し、管理人の努力により安定した事業運営ができました。

（4）独自事業

ふれあい農園事業（売上金788,020円）、包丁研ぎ事業（売上金12,700円）、野菜の販売事業（売上金100,100円）を実施しました。

3 安全・適正就業の推進

役員、職員による安全就業パトロールを抜打ちに年間8回実施しました。しかしながら、安全意識の高揚に努めていましたが作業中の不注意による傷害事故2件と賠償事故1件が発生しました。

4 会員の交流やボランティア活動の推進

趣味の同好会活動として、ボウリング大会、カラオケの会（休会中）による会員相互の交流を図っています。

ボランティア活動として、ペットボトルキャップの回収を行っており、本年度は311人分のポリオワクチンの寄付ができています。（令和2年度からの累計実績：897人分）